

報道関係各位

日本ショッピングセンター協会 第53回定期総会 開催報告

一般社団法人日本ショッピングセンター協会は2025年6月2日(月)、東京都千代田区のホテルニューオータニにて「第53回定期総会」を開催し、2024年度事業報告、2025年度事業計画などについて審議いたしました。

定期総会後には、「2024年度SC学校通信教育講座 学校長賞」「第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞」の表彰式及び懇親パーティーを開催しました。開催結果につきまして、以下のとおりご報告いたします。

記

1. 2025年度協会基本方針(抜粋)

ショッピングセンター(以下、SC)の売上はコロナ禍前の水準に回復し、地域のインフラとしてもSCの役割が高まっているが、少子化による人口減少と人手不足が深刻化している。また、物価高や将来不安から生活必需品の節約志向が高まる一方で、趣味・嗜好品に消費意欲が拡大するといった購買行動の変化、そして多発する災害や環境問題への対応など、SCは将来に向けて大きな岐路に立っている。

こうした課題認識のもと、「2024中期運営計画」の2年目にあたる2025年度は、協会活動の柱である「人材育成」「研鑽・交流」「情報収集・発信」の3つを軸に、2024年度の活動成果を生かして各事業の取り組みを一層強化し、会員が抱える課題の解決に向けて支援し続けることで、SC業界の発展に寄与する。

主な取り組みは以下、4項目である。

(1) 人手不足の改善

- ①テナント従業員確保に向けた具体的なアクションの喚起
- ②売上報告業務効率化の推進
- ③SCテナントスタッフのステータス向上

(2) 変化の激しい時代のSC運営

- ①次代のSC運営を担う人材の育成
- ②SCの将来に関する研究
- ③SCビジネスフェアの価値向上

(3) 社会・地域への貢献

- ①支部活動のさらなる強化
- ②災害対応・地域貢献の強化
- ③カーボンニュートラル達成に向けた取り組みの推進
- ④地域貢献や社会的な取り組みの対外的な発信

(4) 国等に対する税制・政策の改正要望

2. 正副会長および専務理事／理事の選任

(1) 正副会長及び専務理事

役職	氏名	企業名等
会長	菰田 正信【新任】	三井不動産(株) 代表取締役会長
副会長	大野 恵司	イオンモール(株) 代表取締役社長
副会長	山口 正人【新任】	JR西日本SC開発(株) 取締役会長
副会長	佐野 公哉	片倉工業(株) 相談役
副会長	保元 道宣【新任】	(株)オンワードホールディングス 代表取締役社長
副会長	椋本 充士	(株)グルメ杵屋 代表執行役社長
専務理事	椿 浩	



清野 智は会長を退任し相談役に就任いたしました。

(2) 理事の選任(新任24名)

[会員種別企業五十音順]

会員種別	氏名	企業名等
第一種正会員	高橋 克史	(協組)江釣子ショッピングセンター 理事長
第一種正会員	吉田 滋	(株)KUL 代表取締役 社長執行役員
第一種正会員	島津 勝一	札幌駅総合開発(株) 代表取締役社長
第一種正会員	田中 俊成	(株)札幌都市開発公社 代表取締役社長
第一種正会員	坂爪 聡	(株)サンシャインシティ 代表取締役専務
第一種正会員	福田 知明	山陽SC開発(株) 代表取締役社長
第一種正会員	赤木 征二	(株)JR博多シティ 代表取締役 社長執行役員
第一種正会員	田中 伸和	(株)新都市ライフホールディングス 代表取締役社長
第一種正会員	井上 了徳	(株)セブン&アイ・クリエイトリック 代表取締役社長
第一種正会員	林 直孝	(株)大丸松坂屋百貨店 常務執行役員 デジタル戦略推進室長
第一種正会員	青木 和宏	(株)高島屋 常務取締役 営業本部副本部長 営業企画部長
第一種正会員	瀧名 節	東急(株) 専務執行役員
第一種正会員	小山 晃司	(株)東急モルズデベロップメント 代表取締役社長 社長執行役員
第一種正会員	鶴沼 孝之	野村不動産コマース(株) 代表取締役社長
第一種正会員	中川 晴美	東日本旅客鉄道(株) 常務取締役 マーケティング本部長
第一種正会員	小林 文子	(株)三越伊勢丹 執行役員 営業本部 第1MDグループ長
第一種正会員	荒木 治彦	三菱地所(株) 代表執行役 執行役専務
第一種正会員	栗原 弘一	森ビル(株) 常務執行役員
第二種正会員	木村 治	(株)アダストリア 代表取締役社長
第二種正会員	竹田 篤史	(株)玉屋 代表取締役社長
第二種正会員	星野 正則	(株)ドトールコーヒー 代表取締役社長
第二種正会員	清水 智	(株)良品計画 代表取締役社長
学識経験者	大路 洋司	
学識経験者	竹中 靖	



3. 2024年度SC学校通信教育講座 学校長賞

SC開発講座	山口 麗	三井不動産商業マネジメント(株)
SC管理運営講座	渡邊 颯斗	中国SC開発(株)

【参考】SC学校通信教育講座について

SC学校通信教育講座は、「SC管理運営講座」(1975年開講)、「SC開発講座」(1984年開講)の2種類があり、SC業務歴1~5年目の方を対象として、SCの管理運営および開発の基本を理解し、体系的に学べるプログラムとなっています。毎年、各講座の修了者のなかから最優秀者を選出し、「SC学校長賞」として表彰しています。



詳しくはこちら https://www.jcsc.or.jp/sc_education/tsushinedcation



4. 第10回日本SC大賞・第8回地域貢献大賞

(1)第10回日本SC大賞

金賞／経済産業省商務・サービス審議官賞「ルクア大阪」(大阪府大阪市)



消費者の価値観変化に対応した顧客サービスのアイデアの豊富さや、「バルチカ」などテナントリーシングに長けている点が特筆される。関西初や日本初のブランド誘致や、ナイトショッピング企画(営業時間終了後にテナント主体でロイヤルカスタマーを招待し、限定品やイベント、軽飲食を提供、顧客とのつながりを醸成)など特別感のある売り方で他施設と差別化を図っている。来館促進施策では、「妄想ショップ」や「ため息をときめきに変える」企画など共感を集めてファンづくりを狙うイベントを増やし、来館価値を高めている。ES(従業員満足)面では、営業時間の短縮のほか、従業員のウェルビーイング向上

のため、24時間365日対応のオンライン相談サービス「ルクア保健室」を提供する。オンライン研修や接客ロールプレイングコンテストなどテナントスタッフの人材育成も積極的に行っており、テナントとのパートナーシップを醸成している。立地におごらず、さまざまな取り組みを行い、地域のプラットフォーマーとして、ほかのSCの見本となる総合力の高さが評価された。

賞名	SC名	所在地
銀賞	軽井沢・プリンスショッピングプラザ	長野県北佐久郡軽井沢町
	阪急西宮ガーデンズ	兵庫県西宮市
ニューフェイス賞	麻布台ヒルズ	東京都港区
リノベーション賞	フォレストサイドビル (専門店街フォーリス、ミッテン府中)	東京都府中市
ES賞	ラブリーパートナー エルパ	福井県福井市
特別賞	星が丘テラス	愛知県名古屋市

(2)第8回地域貢献大賞

地域貢献大賞(倉橋良雄賞)／国土交通省都市局長賞

「流山おおたかの森S・C」(千葉県流山市)



流山市と連携し、新たな鉄道の開業とそれに伴う住宅開発の進展を見越しながら、長期的な街づくりの視点で街の必要機能を提供し続けている。子育て共働き層にやさしいSCで、地元生活者も「自分たちのSC」との意識が高い。住民のニーズに応えるため、本館の機能強化に加え、別館として「ANNEX1・2」(2014年・2022年)や「FLAPS」(2021年)等を開業し、現在10館体制で運営。SC周辺の面開発を行うことで地域のアンカーとしての役割を担い、街の価値を高めている。また、2023年には地域のコミュニティづくりの拠点として「おおたかの森LOOP」を新設した。地域住民

やNPO、周辺企業、行政等と連携し、コミュニティ活動の場として地域に根ざす存在になることを目指している。また、参加者同士の交流を深め、さまざまなコミュニティ形成を実現させて活動を拡大している。ES面では、テナントスタッフ向け食堂設置を計画するなど、ESの意識も高い。街の成長と歩調をあわせ、地域への貢献度が非常に高いことが評価された。

賞名	SC名	所在地
地域貢献賞	maruyama class	北海道札幌市
	エスパル仙台	宮城県仙台市
	マーサ21	岐阜県岐阜市
	ピオレ姫路	兵庫県姫路市
	さんすて福山	広島県福山市
	イオンモール宮崎	宮崎県宮崎市

(3)支部特別賞

賞名	SC名	所在地
北海道支部特別賞	HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE	北海道北広島市
東北支部特別賞	イオンモール新利府	宮城県宮城郡利府町
関東・甲信越支部特別賞	三井ショッピングパークららぽーとTOKYO-BAY	千葉県船橋市
中部支部特別賞	JRセントラルタワーズ／JRゲートタワー	愛知県名古屋市中区
近畿支部特別賞	KUZUHA MALL	大阪府枚方市
中国・四国支部特別賞	イオンモール広島府中	広島県安芸郡府中町
九州・沖縄支部特別賞	三井ショッピングパークららぽーと福岡	福岡県福岡市

【参考】日本SC大賞・地域貢献大賞について

協会創立30周年を記念して、これからのSCのあり方を示唆し、社会的役割を果たしているSCを顕彰し、SC業界の一層の発展に寄与することを目的として2004年に「日本SC大賞」を創設。また、当協会が策定した「地域貢献ガイドライン」(2007年1月)をもとに、地域活性化に取り組み、地域のコミュニティの核として地域住民の生活に欠かせない地位を築いているSCを表彰する「地域貢献大賞(倉橋良雄賞)」を2008年に創設しました。

※故・倉橋良雄氏

倉橋良雄氏は、1962年に欧米視察に訪れるなど早い時期からSCの研究に着手。日本初の本格的な郊外型SCである「玉川高島屋ショッピングセンター」(1969年開業)の開発に携わりました。当協会の前身である、「ショッピングセンター研究会」を発足し、その後、当協会の立ち上げに尽力され、1989年5月に第2代会長に就任。SC業界および協会の発展に尽力された功績は大きく、特に、「SCは、地域に根ざした施設であり、地域社会・地域住民との協調なくして成功はない。また、SCの成功は地域発展を促進するなど、地域貢献に寄与する」と常々提唱し実践されました。2003年8月死去。

詳しくはこちら <https://www.jcsc.or.jp/sc-support/scawards>



詳しい結果・推薦理由等は下記をご覧ください。

第10回日本SC大賞・金賞は、『ルクア大阪』、第8回地域貢献大賞(倉橋良雄賞)は、『流山おおたかの森S・C』に決定(2025年4月24日付)

https://www.jcsc.or.jp/wp/jcsc/wp-content/uploads/2025/04/SCPR2025_1_1.pdf



■第10回日本SC大賞



第10回日本SC大賞受賞SCの皆さん



第10回日本SC大賞・金賞／経済産業省商務・サービス審議官賞を受賞された「ルクア大阪」(JR西日本SC開発㈱)様によるスピーチ

■第8回地域貢献大賞



第8回地域貢献大賞受賞SCの皆さん



第8回地域貢献大賞(倉橋良雄賞)／国土交通省都市局長賞を受賞された「流山おおたかの森S・C」(東神開発㈱)様によるスピーチ

■支部特別賞



支部特別賞受賞SCの皆さん